

校内模擬国連を開催しました！

昨年2名で初めて模擬国連に挑戦した厚木高校ですが、その生徒の活躍もあり、今年は模擬国連に興味を持つ生徒の人数が約30人に増えました！！そして、その活動のキックオフとして、8月2日、日本模擬国連から2名の講師の方々にお越しいただき、厚木高校で校内模擬国連を開催しました。



全生徒が模擬国連は初めて！

まずは「模擬国連とは？」について丁寧に説明していただきました。参加生徒は事前学習を行う中で、「スピーチと公式討議では主張にどう違いを出す？」など疑問点が多く生じたようで、積極的に質問し、講師の方のとても分かりやすい回答に何度も頷いていました。



準備時間を経て、午後はいよいよ開会です！最初のスピーチはUK大使とSweden大使が行いました。スピーチのコツとして、自国の現状を明確に伝えること、論点とポイントを整理して政策を伝えること、また、政策の主体や対象がどこにあるのか整理して聞くと良いという、聞き手へのアドバイスもいただきました。

動議募集の後、モデレートコーカスへ。それぞれの国が、短時間で自国の主張をまとめて話しました。論点1、論点2に分けて行いましたが、回数を重ねるごとに、発言に自身が持ってきている様子が伝わりました。



次はアンモデレートコーカスと呼ばれる、席を立ち自由に交渉ができる時間です。開始早々、呼びかけとともにグループが3つほど出来上がり、短い時間の中でも、意見を出し合いながら草案をまとめていきました。

今回、初めて模擬国連を体験した生徒達からは、以下のような感想がありました。

「自分の見えていた世界がいかに狭かったかを実感した」

「担当国ごとに重視する点が違い、多角的な議論ができた」

「他国と合意形成ができたときはとても嬉しかった！」



充実した会議が持てたようで良かったです！日本模擬国連の講師の方々、わかりやすい説明と的確なアドバイスありがとうございました！！来年からもぜひ来ていただき、校内模擬国連を夏の定例行事にしていきたいと思っております(^^)／